

2021.11「第7回建築学部設計コンペティション」 近畿大学建築学部・賛八会 共催事業

令和3年度 学生支援事業「第7回建築学部設計コンペティション」の報告
担当 第2事業部会

応募資格 : 総合理工学研究科(大学院)、建築学部の在籍者
提出締切り : 令和3年12月20日(月)
表彰式日時 : 令和4年3月1日(月) 午後5時~
表彰式場所 : 近畿大学本校 アカデミックシアター3号館301教室

この行事は、近畿大学建築学部と賛八会の共催事業で、建築学部の垣田博之准教授が担当事務局となり平成26年度から毎年一回開催しています。

毎年、建築学部生・院生から多くの作品が応募される中で、審査委員長 岩前 篤教授（近畿大学建築学部学部長）のもと大学の先生方と賛八会の役員で厳正な設計審査を行い、優秀な作品の受賞者に表彰・記念品の授与を行っています。

また、受賞者には、毎年、お祝いとして「秋の集い」にご招待しています。

今回は、令和3年11月に「第7回建築学部設計コンペティション」を開催し、テーマは「ペットボトルの茶室」。この素材は比較的小さく長さも短い、一方透明で容器としての形態と強度を持つ特性を利用した茶室を、実際に茶を点てる場でなく、対話のための最小限空間と考え、千利休のような自由な発想の設計を期待しました。最優秀案は、1階ギャラリーに実際に製作し、一定期間設置することを前提とした、製作可能性や、設置時の安全性も考慮した設計を望んで作品を募集したところ10作品の提出がありました。

審査の結果、

- ・最優秀賞1作品「ペットボトルの茶室」 - YURAGI -
[受賞者]大学院1年生 縄間 和人
- ・特別賞(賛八会賞)1作品「本質と創造」
[受賞者]2年生 亀岡 紗衣、赤尾 千尋、吉田 雅大
- ・優秀賞4作品
 - 「光と洞窟」 3年生 谷本 俊英
 - 「揺」 3年生 上田 望海
 - 「囲いの茶室」 3年生 高橋 結
 - 「FEDE UP」 3年生 中山 愛花
- ・佳作 3作品

が選出され、令和4年3月1日アカデミックシアター3号館301教室に於いて表彰・記念品授与式を行いました。